

平成29年度 基本評価調書

施策名	道路交通ネットワークの形成	所管部局	建設部	作成責任者	建設部長 渡邊 直樹	施策コード	08 - 03
		照会先	道路課 道路計画G(内29-213) 都市環境課 街路G(内29-570)	関係課	道路課、都市環境課		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)		中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標
	1	生活・安心	(7)	強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮	A	大規模自然災害に対する北海道自らの脆弱性の克服	緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)
3	人・地域	(7)	持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備	B	連携と交流を支える総合的な交通ネットワークの形成	指標なし	
北海道創生総合戦略	A2313,A2511,A2513,A2531,A4124,A5221		北海道強靱化計画	B1141,B1512,B1732,B4421,B4422,B4432		新・北海道ビジョン	C01003,C09402,C09403,C10004
特定分野別計画等	ほっかいどう社会資本の重点化方針、北海道交通ネットワーク総合ビジョン、第5次地震防災緊急事業5箇年計画						

1 目標等の設定

現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大地震の経験を通じ、我が国の社会経済システムの脆弱さが明らかとなった。本道においても、豪雨・豪雪などの自然災害リスクが存在している中で、社会資本の投資余力の減少などにより住民生活や地域の活性化に不可欠なインフラ整備が十分に進んでいない状況にある。 ・首都直下地震や南海トラフ地震の発生時に大きな被害が想定される首都圏などから遠距離にある本道は、これらの地域の同時被災の可能性が極めて低いなどの地理的優位性から、企業などのリスク分散の受け皿としての役割が期待されている。 ・高度経済成長期に整備された橋梁などの社会資本の老朽化が進行している。 ・北海道新幹線の開業や新たな航空路線の開設などにより、本道と国内外との交流人口の拡大が期待される中、その効果を全道各地に波及させ、地域の活性化に繋げる必要がある。 ・人口減少と高齢化の進行により社会資本への投資余力が減少するとともに、高度経済成長期に整備された橋梁などの社会資本の老朽化が進行している。 	施策目標	<ul style="list-style-type: none"> ・高規格幹線道路ネットワークの早期形成を促進 ・物流や地域医療などを支える広域的な道路交通ネットワークの形成 ・安全で快適な都市内交通環境の整備、冬期における交通環境の充実など、地域における円滑な交通ネットワークの形成 ・緊急輸送道路・避難路の整備や、防災対策の計画的な実施を推進 ・持続可能な地域公共交通ネットワークの構築と道路網や都市内交通環境の充実など、住民の暮らしに欠かせない地域交通の安定的な確保を図る ・誰もが快適に利用することができる交通機関相互の連携による乗り継ぎの円滑化などの取組を促進する。
-------	--	------	--

施策の推進体制 (役割・取組等)	政策体系	役割等	政策体系	役割等	施策の予算額	
	1(7)A 3(7)B	【高規格幹線道路網の充実】 〔道〕本道の高規格幹線道路ネットワークの早期形成、機能向上を図るため、引き続き、地元市町村や関係団体と一体となった要望活動を実施する。 〔国〕高規格幹線道路の建設推進・機能向上を実施 〔民間：NEXCO〕高規格幹線道路の建設推進・機能向上を実施	1(7)A 3(7)B	【地域における安全で円滑な道路交通環境の整備推進】 〔国・道・市町村〕各道路管理者(国道・道道・市町村道)による安全で円滑な道路交通環境の整備	H27	85,643,960
1(7)A 3(7)B	【橋梁の耐震化】 〔道〕緊急輸送道路上等にある橋梁の耐震化	3(7)B	【街路整備の推進】 〔道・市町〕社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金を活用した街路整備の促進	H28	84,807,929	
1(7)A 3(7)B	【物流拠点等へのアクセス道路の整備推進】 〔国・道・市町村〕各道路管理者(国道・道道・市町村道)による主要施設へのアクセス道路等の整備や冬期交通確保対策			H29	82,902,232	
今年度の取組	政策体系	今年度の取組		政策体系	今年度の取組	
	1(7)A 3(7)B	○道内の高規格幹線道路の建設促進・利便増進のための要望活動		1(7)A 3(7)B	○過去に死傷事故が発生した箇所における事故対策や通学路における歩道設置などの安全で快適な交通環境の整備	
	1(7)A 3(7)B	◎橋梁の耐震補強		3(7)B	○市街地の緊急輸送道路や避難路の整備及び無電柱化 ○円滑な都市内交通を強化し、誰もが安全・安心に移動できる街路整備の着実な推進	
	1(7)A 3(7)B	○物流拠点やICなどへのアクセス道路等の整備と防雪対策、車道拡幅等による冬期交通確保対策の推進				

<前年度意見への対応>

前年度付加意見 (二次政策評価における付加意見の内容)	【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)、施策の緊急性・優先性(緊急性が高く優先的に取り組む必要)】 目標達成に遅れが見られる「防雪対策」の推進に向け、関係部局や関係機関と連携し、対策が必要な箇所のうち緊急的な箇所を優先的に実施するなど、より実効性の高い取組となるよう検討すること。 なお、今年度の災害における検証結果を踏まえ、防災対策の充実強化に留意すること。	付加意見への所管部局の対応 (H29年3月末時点)	今年度の記録的な大雨により被災した地域の状況などを踏まえ、防災対策にかかる予算を重点的に国に要望し、防雪対策の推進を含む北海道強靱化計画に沿って対策を推進する。

Do & Check 施策評価

1-2 取組の結果

(1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更に取り組が必要な事項
		北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	新・北海道ビジョン	
1(7)A 3(7)B	【橋梁の耐震化】 ◎社会資本整備総合交付金等により、橋梁の耐震補強を実施(吉野橋(江別奈井江線(奈井江町))など)	A2511,A2513, A2531	B4432	C01003,C0940 3,C10004	
1(7)A 3(7)B	【高規格幹線道路網の充実】 ○道内の高規格幹線道路の建設促進・機能向上のための要望活動(北海道の道路整備に関する提案・要望など)	A2313,A4124, A5221	B4421,B4422	C09402	
1(7)A 3(7)B	【物流拠点等へのアクセス道路の整備推進】 ○社会資本整備総合交付金等により、物流拠点やICなどへのアクセス道路等の整備と防雪対策、車道拡幅等による冬期交通確保対策の推進(江差木古内線(上ノ国町)など)	A2313,A2511, A2513,A2531, A4124,A5221	B1512,B1732, B4422	C01003,C0940 3,C10004	
1(7)A 3(7)B	【地域における安全で円滑な道路環境の整備推進】 ○社会資本整備総合交付金等により、過去に死傷事故が発生した箇所における事故対策や通学路における歩道設置などの安全で快適な交通環境の整備(砂川奈井江美唄線(砂川市)など)	A2313,A2511, A2513,A2531, A4124,A5221	B1732,B4422	C10004	
3(7)B	【街路整備の推進】 ○社会資本整備総合交付金等により、市街地の緊急輸送道路や避難路の整備、無電柱化を含めた街路整備を実施(空港通(函館市)ほか)	A2511,A2513	B1141	-	
3(7)B	【街路整備の推進】 ○社会資本整備総合交付金等により、円滑な都市内交通を強化し、誰もが安全・安心に移動できる街路整備を実施(永山東光線(旭川市)ほか)	A2313,A2531, A4124	-	C09403,C1000 4	

(2) その他の取組の成果等

国等提案・ 要望状況	・道路整備予算及び街路整備予算の確保、高規格幹線道路等道路整備に関して、国土交通省等に要望を行った。 (平成29年5月)	施策に 関する 道民ニーズ	-
---------------	---	---------------------	---

平成29年度 基本評価調書

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08 - 03
-----	---------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2-2 連携の取組状況

(1) 施策間・部局間の連携

(1) 施策間・部局間の連携

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
3(7)B	交通を取り巻く様々な環境の変化を踏まえ、本道における総合的な交通ネットワークの形成・充実強化に向けて、庁内の関係部局と連携・協力し、効果的な取り組みを推進	N0204	総合政策部 交通企画課	「交通施策に関する指針(仮称)」、「航空ネットワークに関するビジョン(仮称)」、「物流・港湾振興に関するビジョン(仮称)」の策定について、5月31日に開催された北海道運輸交通審議会において意見交換を行い、庁内の関係部局と連携・協力し、効果的な取り組みを推進した。
-	道内の交通事故の発生状況を踏まえた重点課題の設定等について協議するとともに、街頭啓発をはじめとした交通安全運動等と連携して交通安全対策に取り組む。	N0305	環境生活部 道民生活課	平成28年7月に開催された北海道交通安全対策会議において、交通の安全に関する施策を総合的・計画的に推進するために必要な事項を定めた。今年度についても、平成29年度北海道交通安全実施計画が作成され、庁内の関係部局と連携・協力し、効果的な取り組みを推進した。

(2) 地域・民間との連携・協働

2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果

平成29年度 基本評価調書

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08 - 03
-----	---------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H37					
緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)(%)	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H37	年度	H28	H29	進捗率	指標の評価は低調であったが、緊急性が高く大規模な対策箇所を優先に取り組んだ結果、橋梁の耐震化率は目標を下回った。今後は、耐震化を進めるため、必要な予算の確保及び早期着手に向けた準備などの取組が必要。
	基準値	59	目標値	77	最終目標値	100	目標値	71.0	77.0	100.0	
[指標の説明] 緊急輸送道路上等の橋梁耐震化率(道道)	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		実績値	68.4	-	68.4	
	北海道総合計画 北海道強靱化計画		1(7)A	増加	((実績値-基準値)/(目標値-基準値)) ×100		達成率	78.3%	-	68.4%	
関① 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H29					
防雪に関する道路の要対策箇所の対策率(道道)(%)	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H29	年度	H28	H29	進捗率	指標の評価は低調であったが、緊急性が高く大規模な対策箇所を優先に取り組んだ結果、要対策箇所の対策率は目標を下回った。今後は、要対策箇所の対策を進めるため、必要な予算の確保及び早期着手に向けた準備などの取組が必要。 ※指標の評価基準は平成18年度の道路防災総点検による(平成28年度から、再度、実施中)
	基準値	64	目標値	90	最終目標値	90	目標値	84.0	90.0	90.0	
[指標の説明] 暴風雪時における地吹雪危険箇所等の対策	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		実績値	74.9	-	74.9	
	北海道強靱化計画		1(7)A 3(7)B	増加	((実績値-基準値)/(目標値-基準値)) ×100		達成率	54.5%	-	83.2%	
関② 指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H29					
橋梁の予防保全化率(道道)(%)	基準年度	H24	年度	H29	最終年度	H29	年度	H28	H29	進捗率	・社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の耐災害性の向上が図られている。
	基準値	17	目標値	60	最終目標値	60	目標値	48.0	60.0	60.0	
[指標の説明] 北海道橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		実績値	50.0	-	50.0	
	北海道強靱化計画		1(7)A 3(7)B	増加	((実績値-基準値)/(目標値-基準値)) ×100		達成率	106.5%	-	83.3%	

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	-
	直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

平成29年度 基本評価調書

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08 - 03
-----	---------------	-------	---------

Plan 施策推進計画(事務事業)(目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式2)

Do and Check

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

整理番号	政策体系	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	平成29年度						創生総合戦略	強靱化計画	新・北海道ビジョン	前年度付加意見	付加意見への所管部局の対応(H29年3月末時点)	一次政策評価		
							事業費(千円)	うち一般財源	執行体制			フルコスト(千円)						点検事項		方向性
									本庁	出先機関	人工計							付加意見への所管部局の対応(評価時点)	推進事項	
0501	1(7)A 3(7)B	主①	道路課総合調整等業務	道予算の編成・執行管理に関する事務、国庫補助事業等の交付申請から完了までの事務処理、各種検査、国費予算中央要望、議会対応、文書管理、職員の人事・サービス、各種団体への負担金支出、その他課の庶務に関すること。	道路課				10.1		10.1	80,800	○	○					見直し検討(指標)	
0505	1(7)A 3(7)B	主①	高規格幹線道路に関する総合調整事務	高規格幹線道路等に関する総合調整のほか、国や関係機関との調整に関する事務。	道路課				2.5		2.5	20,000	○	○	○				見直し検討(指標)	
0502	1(7)A 3(7)B	主① 関① 関②	道路改築・局部改良費	地域高規格道路や物流拠点等へのアクセス道路の整備、交通不能区間等の解消、落石や地吹雪等の危険箇所解消のための防災対策や道路施設の老朽化対策などに取り組んでいる。	道路課	10,221,364	43,271,808	2,026,950	8.5	245.5	254.0	45,303,808	○	○	○				見直し検討(指標)	
0506	1(7)A 3(7)B	主① 関① 関②	道路交通安全施設費	安全な道路交通の確保のため、交差点改良や歩行空間のバリアフリー化、歩道・自転車歩行車道の整備等に取り組んでいる。	道路課	1,234,428	8,730,800	569,000	5.0	68.4	73.4	9,318,000	○	○	○				見直し検討(指標)	
0507	1(7)A 3(7)B	主①	道路負担工事費	道路事業施工にあたり、水道管理者等から負担金を徴して道路事業と一体で行う工事	道路課		193,800	0			0.0	193,800	○	○					見直し検討(指標)	
0503	1(7)A 3(7)B	主①	道路事業調査費	国庫補助事業の新規採択に向けた事前調査・測量、冬期の道路現況調査・雪況調査等に取り組んでいる。	道路課	21,214	126,900	126,900	0.3	0.8	1.1	135,700	○	○					見直し検討(指標)	
0508	1(7)A 3(7)B	主①	道路計画調査費	効率的な地域幹線道路網整備計画を策定するために必要な地域高規格道路の調査を実施する。	道路課		3,000	2,000	0.2	2.5	2.7	24,600	○	○					見直し検討(指標)	

平成29年度 基本評価調書

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08 - 03
-----	---------------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
1(7)A				1		D指標あり	<緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)【D】> ・指標の評価は低調であったが、緊急性が高く大規模な対策箇所を優先に取り組んだ結果、橋梁の耐震化率は目標を下回った。今後は、耐震化を進めるため、必要な予算の確保及び早期着手に向けた準備などの取組が必要。
1(7)A 3(7)B	1			1		D指標あり	<防雪に関する道路の要対策箇所の対策率(道道)【D】> ・指標の評価は低調であったが、緊急性が高く大規模な対策箇所を優先に取り組んだ結果、要対策箇所の対策率は目標を下回った。今後は、要対策箇所の対策を進めるため、必要な予算の確保及び早期着手に向けた準備などの取組が必要。 ※指標の評価基準は平成18年度の道路防災総点検による(平成28年度から、再度、実施中) <橋梁の予防保全化率(道道)【A】> ・社会資本整備総合交付金等の活用により、橋梁の修繕・更新が図られている。
						-	
						-	
						-	
						-	
計	1	0	0	2	0	D指標あり	
	3						

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	社会資本整備総合交付金等の活用により、効果的に施策を進め、公共土木施設の総合的な防災対策の推進や耐災害性の向上、橋梁の修繕・更新の実施の取組を推進している。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	道路整備及び街路整備予算の確保、高規格幹線道路等道路整備に関して、国土交通省に要望を行っている。
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか	-	
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	○	審議会や会議などにより関係部局と連携・協力し、北海道交通ネットワーク総合ビジョンの推進や交通安全に係る取り組みを推進している。
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか	-	
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

(3)総合評価

成果指標の分析	取組の分析	総合評価
判定(計)	判定	
D指標あり	a	課題等はあるが引き続き推進

(4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			(関連する計画等)		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	1(7)A 3(7)B	社会資本整備総合交付金等の活用により、効果的に施策を進め、高規格幹線道路ネットワークや広域的な道路交通ネットワーク、安全で快適な都市内交通環境の整備、冬期における交通環境の充実などの形成の取組を推進する。 また、今後は橋梁の耐震化や防雪対策などについて、効果的に施策を進めるため、必要な予算の確保及び早期着手に向けた準備などの取組を推進する。	A2313,A2511 ,A2513,A253 1,A4124,A52 21	B1512,B1732 ,B4421,B442 2,B4432	C01003,C09402,C09 403,C10004
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

平成29年度 基本評価調書

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08	—	03
-----	---------------	-------	----	---	----

Check 施策評価・事務事業評価

6 二次評価結果（知事による評価）

（1）施策評価

付 加 意 見	
---------	--

（2）事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見

平成29年度 基本評価調書

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08 - 03
-----	---------------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対	応
①	<p><新たな取組等> ・防災対策にかかる予算を重点的に国に要望しており、各建設管理部に対しても早期着手に向けた準備などの取組を周知した。 平成30年度も引き続き予算要望及び早期着手に向けた取組を推進していく。 また、H29補正予算においても予算措置がされており、北海道総合計画及び北海道強靱化計画に基づく橋梁の耐震化及び防雪・道路斜面等の対策の推進を図るとともに、物流や地域医療などを支える広域的な道路交通ネットワークの形成に向け、持続可能な地域公共交通ネットワークの構築とICや駅とのアクセス道路の整備や都市内交通環境の充実など、住民の暮らしに欠かせない地域交通の安定的な確保のための取組を推進する。</p>	
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		

（2）二次評価結果への対応

意見区分	所管部局の対応	意見区分	所管部局の対応

平成29年度 基本評価調書

施策名	道路交通ネットワークの形成	施策コード	08 — 03
-----	---------------	-------	---------

Action 事務事業評価

8 事務事業評価結果の反映（各部署等が実施）

（1）一次評価結果への対応

区分	方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計	次年度新規事業 (予定)
評価結果		9 事業	0 事業	7 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	16 事業	
反映結果		- 事業	0 事業	16 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	16 事業	0 事業

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0501	道路課総合調整等業務	見直し検討 (指標)	現状維持
0505	高規格幹線道路に関する総合調整事務	見直し検討 (指標)	現状維持
0502	道路改築・局部改良費	見直し検討 (指標)	現状維持
0506	道路交通安全施設費	見直し検討 (指標)	現状維持
0507	道路負担工事費	見直し検討 (指標)	現状維持
0503	道路事業調査費	見直し検討 (指標)	現状維持
0508	道路計画調査費	見直し検討 (指標)	現状維持
0504	国直轄道路事業負担金	見直し検討 (指標)	現状維持
0509	市町村道事業に係る総合調整事務	見直し検討 (指標)	現状維持
0810	市町村指導監督事務費	現状維持	現状維持
0811	都市計画街路事業費	現状維持	現状維持

0812	街路事業調査費	現状維持	現状維持
0813	都市計画街路事業費 (市町村事業)	現状維持	現状維持
0814	街路負担工事費	現状維持	現状維持
0815	街路受託工事費	現状維持	現状維持
0816	街路現況調査事務	現状維持	現状維持